

明治大学 2020 年度 【春期】国際化サポート海外留学奨励金 オンラインプログラム報告書

下記のとおり、報告いたします。

研修名	カリフォルニア大学デービス校 GAIC コース
所 属	商学部商学科 2 年
プログラムで学んだ内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250~300 字程度)	
<p>私は今回のプログラムで SDGs(持続可能な開発目標)についての理解を深めることができました。現地の学生と住みやすい街の条件に関して議論し、人々がより健康で幸福に暮らせる街の姿を探求しました。住人の幸福度を高めることと問題解決をすることの双方の必要性が感じられ、私たちのコミュニティの取り組み、課題にも着目しました。また、近年関心が高まっている再生可能エネルギー、クリーンエネルギーについても議論しました。これらのエネルギー資源は半永久的に使用でき、温室効果ガスを排出しないという大きなメリットがありますが、場所が限られ、安定しないなどのデメリットも大きいです。短い動画を見て学び、議論をすることでより具体的な解決策、取り組みについて言及することができました。</p>	
バーチャルアクティビティへの参加等、授業時間以外の活動について、どのような経験を得ることができたか記載してください。(250~300 字程度)	
<p>授業外では週に二日間現地の学生とフリートークをすることができる時間が設けられていました。ただグループでの会話だったため、初めは英語の会話についていくことができず、積極的に発言することができませんでした。しかし、徐々に聞き取れるようになると、会話の入り方は日本と同じであることが分かりました。私は英語での会話であれ、日本語での会話であれやはり話題などに興味を持つこと必要だと感じました。英語を完全に聞き取ろうとしたり、話そうとすることも大事ですが、自分の体験について話したり、相手に質問したりすることでよりスムーズに会話のできたので、今後も心がけようと思いました。</p>	
オンラインプログラムに参加して感じたメリット・デメリットについて記載してください。(250~300 字程度)	
<p>オンラインのメリットに関してはやはり、日本にいながら授業を受けることができるので、スケジュールの管理がしやすかったことです。バイトやその他の活動を通常通り継続することができました。さらにオンライン上で完結するため、予習、復習をする時間が多くあり、より深い学びをすることができたと感じています。また、授業中にわからないことがあっても、授業外に頻繁に先生とメールでやり取りすることができたので想像していたよりもトラブルなどの解決は容易でした。</p> <p>デメリットとしては友達を作ることが難しかったことです。グループワークやディスカッションのメンバーはランダムに選ばれるのでせっかく仲良くなっても終了してしまうと会うことはなく、自分から連絡を取りにくいと感じました。</p>	
今後の展望・目標について、プログラム参加前と後での変化も含め記載してください。(250~300 字程度)	
<p>私は今回のプログラムを通して英語での学びに興味を持ちました。留学をする前私は英語を完璧にするにはひたすら参考書などをこなし、問題を解いていくことが不可欠だと思っていました。しかし私は英語を身に付ける一番の方法は英語を使うことだとこのプログラムを終えて気が付きました。実際今回私たちは英語でアメリカ社会の様々な関心ごとについて調べることで、たくさんのことを学びました。英語で様々なことを調べたり、話を聞いたりすると異なった視点から物事を捉えることができます。もちろん英語の能力も向上しましたが、それ以上に刺激を受け、英語での学び方など様々なことで意識が変わりました。</p>	
【注意事項】提出された報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします(学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。	